

2011年度

科目名	地域福祉論Ⅱ		
担当教員	脇坂 博史		
配当	教福2	コード	41018
開期	後期	講時	木曜日1限
		単位数	2
授業テーマ	ソーシャルワークに必要な地域福祉の専門知識を習得する		
目的と概要	地域福祉論Ⅱは、地域福祉の理論と実践について学習することを目的とします。社会福祉士資格国家試験にも連動しながら、地域福祉分野でのソーシャルワーカーとしての理論や専門知識を習得します。また事例検討などワークショップも取り入れ、積極的な意見交換を行います。		
成績評価法	筆記試験(60%)、コミュニケーションカード(感想・意見)等の平常点(40%)で総合的に評価します。		
テキスト	『新・社会福祉士養成講座「地域福祉の理論と方法―地域福祉論」第2版』(中央法規)		
参考書	社会福祉士国家試験過去問題集「地域福祉」分野		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	テキストを中心とした講義。テキスト以外には、プリントを配布することもあります。過去問題もきちんと押さえていきます。テキストは各講義の事前に目を通しておいてください。		
講義計画			
第1回	地域福祉の基本的な考え方Ⅰ		
第2回	地域福祉の基本的な考え方Ⅱ		
第3回	行政組織と民間組織の役割と実際Ⅰ		
第4回	行政組織と民間組織の役割と実際Ⅱ		
第5回	コミュニティソーシャルワークと専門職の役割		
第6回	住民の参加と方法Ⅰ		
第7回	住民の参加と方法Ⅱ		
第8回	ソーシャルサポートネットワーク		
第9回	地域における社会資源活用・調整・開発		
第10回	地域における福祉ニーズの把握方法と実際		
第11回	地域トータルケアシステムの構築と実際		
第12回	地域における福祉サービスの評価方法と実際Ⅰ		
第13回	地域における福祉サービスの評価方法と実際Ⅱ		
第14回	日本の地域福祉に影響を与えたイギリス、アメリカの考え方		
第15回	まとめ		